

プレスリリース

2013.03.21

西友、500 g 超“デカうま”298 円弁当 2 品目新発売

このボリュームで、この価格！男性層の新規開拓を目指します

合同会社西友は、“デカうま”298 円弁当「特盛ハンバーグ弁当」「特盛とり唐揚げ弁当」の 2 品目を 3 月 23 日(土) より、男性に人気の焼肉丼「厚切豚バラ丼」を 3 月 28 日（木）より、それぞれ西友と惣菜専門店「若菜」計 433 店舗で発売します。

IMAGE

西友では、その惣菜部門を担う 100%子会社「若菜」と共に、2009 年から惣菜部門でも EDLP(Every Day Low Price)戦略を本格的に推進。象徴的な商品として、300 円を下回る価格で人気のおかずをボリューム感ある容量 で味わせる「298 円弁当」を発売し、大きな話題となりました。また、去年は健康・美容・個食のコンセプトを取り入れた 500kcal 以下の「低カロリー弁当」や「減塩醤油使用煮物」などの付加価値商品を導入したことで、女性、シニア層に更なるご好評をいただき、その支持を定着させました。

● 若者・サラリーマン向け“デカうま”298 円弁当と、丼商品を新規投入

この春、西友ではさらなる成長を目指し、「若者」「サラリーマン」を中心に男性層の新規開拓に着手。コンビニエンスストアや外食店の利用頻度が高いとされるターゲット層のニーズを掴むラインナップとして、西友・若菜初の“若い男性”向けに特化したお弁当新シリーズ、“デカうま”298 円弁当など計 3 品目を発売します。開発担当者が 200 種以上の競合他社商品を試食・計量するなど試行錯誤を繰り返して開発した、味・ボリュームともに自慢の品です。今回デビューする“デカうま”「特盛ハンバーグ弁当」と「特盛とり唐揚げ弁当」は、若者やサラリーマン層の男性に人気の高い“がつつり系メニュー”を、500 g 超サイズでお楽しみいただける弁当です。パッケージからはみ出るほどの超大型ハンバーグを盛り付けるなど、インパクト抜群の弁当を 298 円という圧倒的な低価格で提供します。この価格でこのボリュームは業界で最重量級となります。また、食べ応えのある丼メニューを好むニーズにもお応えするため、厚切りの豚バラ肉をご飯に載せた「厚切豚バラ丼」も、店内調理による出来たての美味しさでご提供いたします。

2013 年度、西友では、“デカうま”298 円弁当シリーズを年間通じて展開し、298 円弁当の年間売上高で 昨年比 50%アップを目指します。

【ご参考】 【“うまヘルシー”298 円弁当】

この春、2012 年の好調を受けて、298 円弁当シリーズで「健康」をコンセプトにした商品も充実。「たけのこ 御飯とごろご煮物弁当」「肉団子黒酢あん弁当」の 2 品目を発売します。黒酢や黒米など、健康意識の高い方に支持される食材を取り入れるとともに、カロリーや栄養バランスにも配慮した弁当に仕上げました。

【株式会社若菜の概要】

本社所在地：埼玉県川越市下赤坂 1795-1

創業：1986 年 12 月 20 日

株主：合同会社 西友 100%

役員：代表取締役社長 中村 真紀

事業内容：惣菜商品の製造・販売

店舗数：西友店内 368 店/西友全店舗数 372 店舗、惣菜専門店 66 店（2013 年 3 月現在）

工場所在地：9 ケ所ー札幌、仙台、埼玉（川越・北関東）、千葉、岐阜、京都、福岡（福岡、広川）以上